RX－78

～ to X people, who can Realize your dreams and are Reliable. ～
夢を実現し、信頼される未知なる（可能性を持つ）者たちへ

北海道中標津高等学校
第 78 期一学年通信
2024(令和 6)年 9 月 27 日
第 13 号
文責　長谷川敏美

前期が終わります。

４月から、あっという間だったと感じている人もいるかと思います。高校生活の6分の１が終わりました。

一年生の前期は「学校になじむ」期間ということもあり、授業のスピードはゆるめでした。今後、加速します。一年生の後期は、授業はもちろんのこと、自分たちの生活を「よりよく」してください。緊張感を持ち、自分たちでできることを考え、取り組みましょう。

今までの活動の振り返りもしておくと良いでしょう。昨今の大学・専門学校の受験形態によって、「高校３年間での学びの振り返り」を問われることがあります。何をして、どのようなことを学び成長したのか、整理して話すことができるようにすることをオススメします。

体育祭お疲れさまです。

25，26 日に体育祭（N 高カップ）が行われました。好天の中、体を動かしながらのんびりできたと思います。３年生の生徒会総務の活動はこれでおしまいです。以降は、次期生徒会総務の活動となります。第 78 期１学年の中から、数名立候補の申し出をしてくれた人がいます。まだ充足していない模様なので、おっての立候補は可能と思われます。担当の先生に聞きましょう。

２年生が活動の先頭に立つことになりますが、みなさんも「上に立つこと」を意識しましょう。翌年６月には、高体連系の部活動で３年生が引退するところが出てきます。その後、部活動の仕切りをするのはあなたたちです。このことを踏まえると、１年生の後半で、活動の企画・運営をどのように取り仕切っていくのか、そのやり方と心構えを身に付けてください。

『自分はリーダー気質ではないから……。』と考えている人も（リーダーには色々なタイプがあるので、適不適はないと思った方が良いですけど、）当事者意識は持ってほしい。上に立つことはなくても、その後押しや手伝いはできます。集団や組織に協力し貢献できる人材になることを期待します。

三者面談期間終了

１０月以降に三者面談を予定されているご家庭もありますが、おおよその面談が終了しました。面談を通して、保護者の方が皆さんの学校生活について、関心を強く持っていることが伝わりました。また、面談中に、学校に対してご意見等いただきました。つきましては、職員で内容を共有し、皆さんに還元できるよう働きかけていきます。

保護者の皆様、お忙しい中お越しくださり、ありがとうございます。面談後も気になることがございましたら、学校までお知らせください。

《中標津高校 TEL0153-72-2059》

【9 月 30 日(月)は、「中学生一日体験入学」のため、休業日扱いとなります。次回登校日は 10 月 1 日(火)です。】

進学講習がはじまります。

１０月３日（木）～進学講習がはじまります。開講科目は「国語・数学・英語」（全科目受講）です。夏期講習同様、第 78 期生の進学講習は「実戦力の養成」がキーコンセプトになっています。大学での学びに耐えうる力を伸ばす良い機会にしてほしいです。

〔保護者の皆様へ〕

大学受験について、『周囲に大学へ進学した人がいないので、イメージがわきにくい。』と思われている方もいるかと思われます。また、ご自身が大学進学をされている方もいらっしゃるでしょう。昨今の大学・専門学校の受験形態は多様化しています。単純に推薦といっても、「書類だけで済ませられるもの」から、「共通テスト〔旧称：センター試験〕」の受験成績を必要とするもの」まで、さまざまです。

これら自身にあった受験形態を探すのは、お子さんが行うことです。この時期、保護者の皆さんには、「進学経費のシミュレーション」を考えてもらえると良いかと思われます。大学になると、町内にはありませんので、一人暮らし・下宿等の費用も込みで勘定する必要があります。

必要とされる資金の準備も考えていただく必要があります。「奨学金」をあてにされても、入学前に希望通りに得られるとは限りません（むしろ、入学前に支給されないと考た方が良いです）。必要なお金がどのくらいかということもシミュレーションすることをオススメします。

お子さんと進学について話をしていて、分かりにくいことがありましたらお尋ねください。担任もしくは、進路指導部と確認の上、対応させていただきます。

さて、学生の皆さん、あなた達の家では

「無条件に進学や就職に関わる資金を出してもらう」

ことが約束されているでしょうか？　そのような家もあるかもしれませんがそれはレアケースです。大半は、「何とかしてやりくりしている」というのが実情です。あなたたちが、普段の生活をおろそかにしているのに、進学の時期が近づいたときだけ頼み込むというのは、人として間違っています。

目標を定め日頃の生活をしっかりと取り組み、あなたの希望が受け入れられる

そのような状況を作ることを意識しましょう。

【十月の行事予定】

１日（火）　後期開始（特別な活動はありません。）
４日（金）　生徒会役員選挙　英語検定（１次）
１０日（木）　一斉委員会
１１日（金）　一斉委員会
（１３日～１７日：２学年見学旅行）
２４日（木）　ベネッセ総合学力テスト（普通科のみ）
２７日（日）　全統高１模試
３１日（木）　次年度科目選択決定

上記のとおりとなっていますが、「ベネッセ総合学力テスト（すでに料金はいただいております）」と、「全統高１模試」がまたあります。三者面談でモニター越しにあなたたちの「学力の推移」は確認したかと思います。事前学習の対応も予定しています。チャレンジしましょう。

来年の今頃は「見学旅行」の対応で忙しいと思います。イメージしておきましょう。

月末「科目選択決定」となります。三者面談でも確認してきましたが、下旬に、何を選択するか、最終確認の用紙を配付します。家庭で確認の上、「間違った判断」とならないようにしましょう。

後期も元気に休むことなく充実した活動に励みましょう。半年間お疲れさまです。